

TOKYO INTERNATIONAL PACKAGING EXHIBITION 2024

# TOKYO PACK 2024

出展のご案内



新企画!

**TOKYO PACK 2024**  
・出展社インデックスコーナー  
・出展トリアルブース  
※詳細はP1をご覧ください。

世界が驚く包装イノベーションを!

~TOKYO PACKから世界へ~

TOKYO PACK Inspires the Packaging World

~A Gateway to Innovation~

2024.10.23 (水) ▶ 25 (金)

東京ビッグサイト  
東ホール 開場時間 10:00~17:00

出展募集開始日 2023年9月25日 (月) ▶ 出展募集締切日 2024年5月10日 (金)

包装の最新情報が一堂に集まる国際包装展

**2024東京国際包装展**

主催 公益社団法人日本包装技術協会  
JAPAN PACKAGING INSTITUTE

<https://www.tokyo-pack.jp>



本展ホームページ2次元コード

# TOKYO PACK 2024 新企画

## TOKYO PACK 2024 出展社限定

## 出展社インデックスコーナー

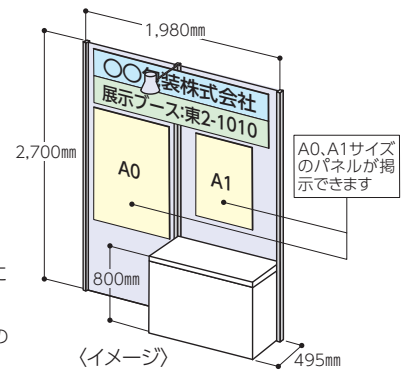
展示会場の出入口付近に、別途希望社によるメインブースへの誘導サインとして活用いただける「出展社インデックスコーナー」を開設します。「出展社インデックスコーナー」を活用し、双方のブースを展開することにより、下記の効果が期待できます。(TOKYO PACK 2024 出展社限定)

- ・テーマごとに展示されるため、来場者は求める情報をピンポイントに収集することができます。
- ・明確な課題を持った来場者は、時短かつ効率的に視察することができます。
- ・出展情報の見落としなど、ユーザーとの機会損失を防ぐことが期待できます。

### 本展推奨テーマ

- ・世界が驚く環境×包装コーナー
- ・世界が驚く機能×包装コーナー
- ・世界が驚く次世代技術×包装コーナー
- ・世界が驚く印刷・表示技術×包装コーナー

- 出展料：110,000円/1小間(税込・1社2小間まで)
- 小間サイズ：W1,980mm、D495mm、H2,700mm
- 装飾：壁面パネル、展示台(W990mm、D495mm、H800mm)、照明1灯、社名板
- 小間配置：4つのテーマごとに統一企画ブース(右記参照)を分類し配置します。
- その他：基本は無人ブースを想定した企画コーナーですが、1名の説明員配置は問題ありません。小間位置は主催者が決定するものとします。2社以上による共同出展はできません。1社単独出展のみとなります。
- 申込方法：予定枠が埋まり次第、申込受付を終了とさせていただきます。本展ホームページ「出展申込」より申し込みください。TOKYO PACK 2024出展規約、主催者が定める一連の規約を厳守することに同意の上、申し込むものとします。  
※上記備品の返品による返金、同額分の他の備品との交換は一切お受けできませんので、予め承知おきください。



## TOKYO PACK 初出展社限定

## 出展トライアルブース (ユーザー企業も出展頂けます)

TOKYO PACKへ初めて出展される企業を対象に、「出展トライアルブース」を開設します。通常出展よりも小間料金や装飾費用などのコストや手間などを低減しつつ出展ができるため、教育・研究機関やスタートアップ企業、新製品の反響をみるマーケティングの場などにお勧めします。

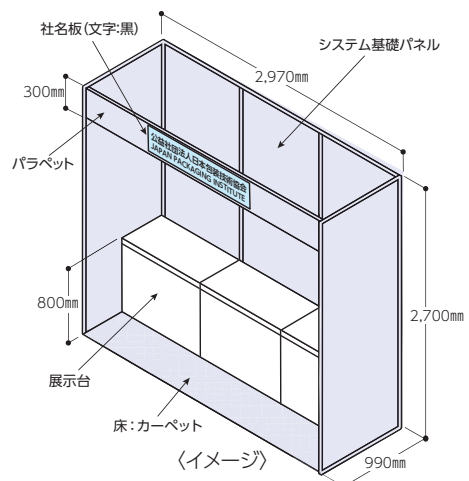
是非この機会に「出展トライアルブース」を活用し、世界が驚く貴社の包装イノベーションを国内外の包装関係者、ユーザーへの提案の場としてご活用ください。

- 出展料：165,000円/1小間(税込・1社1小間まで)
- 小間サイズ：W2,970mm×D990mm=約2.94㎡ H2,700mm
- 募集定数：20社・団体(募集定数に達し次第、締切とさせていただきます。)2社以上による共同出展はできません。1社単独出展のみとなります。小間位置は主催者が決定するものとします。
- 申込方法：本展ホームページ「出展申込」より申し込みください。TOKYO PACK 2024出展規約、主催者が定める一連の規約を厳守することに同意の上、申し込むものとします。

### ●基礎装飾

カーペット(1小間分)	パラペット
社名板×1枚	コンセント500W×1ヶ所
電気使用料金×1kW	展示台

※上記以外の備品・超過分(電気関係、工事費含む)などは、別途料金がかかります。  
※上記備品の返却による返金、同額分の他の備品との交換は一切お受けできませんので、予め承知おきください。



# TOKYO PACK とは

TOKYO PACKは様々な業界で活躍する包装資材・容器、包装機械を中心に、調達から生産、流通、販売、消費、廃棄、リサイクルに至るまでのあらゆる分野を網羅した世界を繋ぐ国際総合包装展です。

## TOKYO PACK 2024 5つのアピールポイント

### 1. 30回目の国際総合包装展

TOKYO PACKは1966年に東京・晴海で第1回を開催（以降、隔年開催）。世界を繋ぐ国際総合包装展として、国内をはじめ世界中の包装関係者より注目を集め続

け、今回30回目を迎えることとなりました。歴史、実績、名実ともに世界有数の国際総合包装展です。

### 2. 国際総合包装展ならではの認知度、知名度、集客力

半世紀以上もの間、わが国包装産業の一大イベントとして開催し続けてきた歴史と、あらゆるユーザー層への認知度、知名度、そして総合展ならではの集客力を誇ります。

より多くのユーザー層に会場いただくために、包装産業の最新トレンドや包装実務者に必要不可欠なトピックスをセミナー、展示企画などで紹介します。

### 3. 「TOKYO PACK ONLINE」、等の各種広報ツールの活用

来場者が本展へお越しいただく前に、事前にお探しの製品や情報、課題抽出等が可能となる「TOKYO PACK ONLINE」を活用いただけます。本展WEBサイトを介し来場者が出展社に対しサンプル、資料請求やアポ取り、技術的な相談などができる「WEB相談メール」や、

出展分類ごとに出展社の動画をご覧いただける「出展製品動画ダイジェスト」、出展社の最新情報を発信する「ニュースリリースページ」等の各種広報ツールを活用いただくことで、次の効果が期待できます。

- 来場できない方にも本ツールを通じ出展情報等が広く提供できるため、更なる展開が期待できます。
- 来場者は事前に出展製品やサービス等が検索でき、続きをリアル展示会で確認できるため、目的が明確である来場者との効率的かつ質の高い打ち合わせが期待できます。
- 上記の広報ツールを活用いただくことで、既存の取引先以外にも新規顧客や海外と繋がるのが期待できます。

### 4. 世界中の包装スペシャリスト・ユーザーへ向けた来場誘致活動

会員数、1170社を誇る当協会のネットワークを駆使し、食品、流通、医薬・化粧品、日用品、化学などの企業代表者や、決定権を持つ包装スペシャリストに対し、主催者より積極的な来場誘致を実施します。

世界各国の包装ユーザー団体、包装関連機関、世界包装機構(WPO)、アジア包装連盟(APF)、世界包装プレス連盟(IPPO)、各国大使館などを通じ、来場誘致に関するグローバルなPR活動を実施します。

### 5. 積極的なパブリシティ活動、メディアとの連携

地上波テレビ局、全国紙、業界紙・誌、業界有力WEBサイトなどへもTOKYO PACK 2024の情報を発信します。会期直前には、包装関連の報道機関を対象に記者発表会を開催し、業界動向や出展社のみどころ情報など

を紹介し、取材や記事掲載を促進するパブリシティ活動を積極的に実施します。また、過去のTOKYO PACK来場者や当協会の催事に参加した方に対し、メールマガジンを随時配信し、本展への来場を促します。

## 開催概要

[詳細へ▶](#)

名称	TOKYO PACK 2024 - 2024 東京国際包装展 - Tokyo International Packaging Exhibition 2024	目的	包装資材、包装機械から包材加工機械、食品機械、関連機器類、環境対応機材、物流機器類に至る生産・包装・流通の技術振興をはかるとともに、相談や交流および包装の最新情報発信の場として、国際的な視野に立った社会の発展に資することをもって目的とする。
会期	2024年10月23日(水)~25日(金) 3日間	主催	公益社団法人日本包装技術協会 (Japan Packaging Institute)
開場時間	10:00 ~ 17:00	後援	経済産業省 / 日本商工会議所 / 日本貿易振興機構 / 日本生産性本部 / 世界包装機構 / アジア包装連盟 / 日本包装機械工業会 / 日本マテリアル・ハンドリング (MH) 協会 / 東京ビッグサイト (いずれも申請予定)
会場	東京ビッグサイト(東京国際展示場) 東ホール		
入場料	1,000円(税込) ※WEB事前登録をした場合は無料	協賛	包装関連約100団体
テーマ	世界が驚く包装イノベーションを! ~TOKYO PACKから世界へ~ TOKYO PACK Inspires the Packaging World ~A Gateway to Innovation~		

### ■ 実行委員会

\*敬称略 会社名50音順

実行委員長	森長 祐二	DIC(株)
副実行委員長	津田 邦夫	(株)タカラ
実行委員	西川みどり	アルマーク(株)
	澤野 啓二	アンリツ(株)
	駒井 祐郎	イーデーエム(株)
	師井 秀和	出光ユニテック(株)
	山縣 茂	王子ホールディングス(株)
	梶原 秀浩	(株)カジワラ
	木下 厚雄	共同印刷(株)
	町田 秀紀	(株)協和自動機
	八木野 徹	(株)クラウン・パッケージ
	松本 誠志	(株)サンエー化研
	田中 弘之	四国化工機(株)
	中村 彰	ストラパック(株)
	福岡 直子	大日本印刷(株)
	岩崎みづえ	DIC(株)
	高田 知之	東洋インキSCホールディングス(株)
	田原 健作	東洋製罐グループホールディングス(株)
	櫻井 克	凸版印刷(株)
	浪江 栄治	(株)トバック
	青木 康哲	日本工業刃物(株)
	鍛冶 葉子	日本テトラパック(株)
石原 貢行	日本包装機械(株)	
島里 誓	PACRAFT(株)	
奥田 佳隆	藤森工業(株)	
島田 賢一	三菱商事パッケージング(株)	
安川 義浩	レンゴー(株)	

※2023年8月1日現在

### ■ 出展スケジュール(予定)

2023年	9/25	出展申込受付開始	
2024年	3月	出展社ハンドブック配布	
	5/10	出展申込締切	
	7月		出展社説明会(東京・大阪)
			小間割発表
			記者発表会
	8月		来場事前登録開始
			来場案内状・車輛証等配布
		10/20~22	搬入
		10/23~25	<b>TOKYO PACK 2024 開催</b>
		10/25~26	搬出(26日は午前中のみ)
	12月	報告書配布	

上記スケジュールは予定です。諸事情により変更する場合がありますこと、予めご了承ください。

### ■ 公益社団法人日本包装技術協会(JPI)のご案内

[詳細へ▶](#)

JPIは、包装に関連するメーカー・ユーザー・コンバーターなど、1,170社による法人・個人会員で構成されている団体です。本会は、「創意工夫により、包装の未来に挑む」という理念のもと、包装に関する知識及び技術の普及推進に努め、生産、流通及び消費の分野における合理化を図ると共に、包装に係わる人材の資質向上に努め、もって我が国経済の発展、国民の社会生活の向上及び国際社会への貢献等、我が国の公益増進に寄与することを目的とし、様々な活動を実施しております。

会長	大塚 一男	東洋製罐グループホールディングス(株) 代表取締役社長
副会長	大坪 清	レンゴー(株) 代表取締役会長兼CEO
	藤崎三郎助	東北百貨店協会 会長

主な事業内容	
◎研修・育成事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>包装新人研修コース・包装基礎コース</li> <li>包装管理士講座・包装専士講座(包装アカデミー)</li> <li>全日本包装技術研究大会</li> <li>各種研修セミナー・教育コース</li> <li>JPI WEBフォーラム</li> </ul>
◎交流事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>見学会</li> <li>海外視察団</li> </ul>
◎普及啓発	<ul style="list-style-type: none"> <li>日本パッケージングコンテスト</li> <li>木下賞</li> </ul>
◎展示会	<ul style="list-style-type: none"> <li>TOKYO PACK・暮らしの包装商品展の開催</li> </ul>
◎調査・研究事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>ISO/TC122の国際幹事国業務・調査研究</li> <li>JIS(包装・容器)に関する調査研究</li> <li>「日本の包装産業出荷統計」発表</li> </ul>
◎出版事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>機関誌「包装技術」の発行</li> <li>包装関連出版物の発刊</li> </ul>

# 開催概要

## TOKYO PACK 2024 開催テーマ

### 世界が驚く包装イノベーションを！～TOKYO PACKから世界へ～ TOKYO PACK Inspires the Packaging World ～A Gateway to Innovation～

TOKYO PACK 2024では、開催テーマを具体化した下記4つの推奨テーマを設定します。出展申込フォームにある該当する推奨テーマを選択すると、出展社個別ページで選択した推奨テーマが表示されるサービスをご用意します。

世界が驚く「環境×包装」イノベーション	世界が驚く「次世代技術×包装」イノベーション
<p><b>注目テーマ：</b>サーキュラーエコノミー、持続可能な社会の実現に資する包装技術、資源循環に資する包装技術、脱ワケウェイ、温室ガス抑制（紙化・バイオマス）、包装の小型化・薄肉化・単純化、マテリアルリサイクル（モノマテリアル、複合材料分離）、ケミカルリサイクル、管理手法としてのブロックチェーン、マスマランスなど</p> <p>サステナブルな社会の実現には、サーキュラーエコノミーとカーボンニュートラルを一体的に進める必要があり、その解決策として3Rに加え、「Renewable」（再生可能な原料を使用する）の推進が求められています。また同時に、海洋プラスチック問題の解決に資する資源の循環に配慮した設計を加速させ、必要な情報流通の基盤を構築し、動脈側と静脈側の新たな施策によるライフサイクル全体の連携強化も求められています。</p>	<p><b>注目テーマ：</b>AI、IoT、ロボティクス、デジタル化、設計技術、自動化（省力化・省人化）、RFIDなどの導入による技術革新</p> <p>日本では高齢化社会が進み、生産労働人口の減少が危惧される中、包装や物流の現場でもこれに対応する労働力の確保が深刻化しています。このような背景から昨今ではEコマースの伸展やSKUの増大等による管理コストや作業コスト削減のため、自動化やデジタル化へのニーズに拍車がかかっています。また、消費者の環境意識が高まったことで製品や包装に対し期待する声として、包装の機能を犠牲にすることなく、持続可能なマテリアルで、これら変化する流通環境から適切に製品を保護できる包装を実現できる設計技術の開発も求められています。こうしたニーズに応え、更なる生産性向上を図るためには、次世代技術の導入による技術革新が不可欠です。</p>
世界が驚く「機能×包装」イノベーション	世界が驚く「印刷・表示技術×包装」イノベーション
<p><b>注目テーマ：</b>食品ロス・ロングライフ、鮮度・品質保持、表面処理、加工技術、加飾技術、設計技術等</p> <p>国連によると世界の人口は80億人を突破し、世界で生み出される食糧の3分の1は廃棄されているといわれています。増加していく世界人口、そしてSDGsのテーマでもある持続可能な世界を考えた時、限りある食料や食品を無駄なく使うことは、世界共通の課題であり、包装はその食品ロスの削減に大きな役割を果たすこととなります。また、包装は使用者にとって使い勝手や五感に訴えかける重要な機能として、より美しく、より簡単に、より安全に、より便利に、といったユーザビリティ向上への配慮も求められています。</p>	<p><b>注目テーマ：</b>最新印刷技術（オンデマンド（デジタル）、オフセット、グラビア、フレキソ、スクリーン等）、インクの技術革新、3D技術</p> <p>包装の重要な役割である「情報伝達」。内容物や取り扱いなどの情報を伝える機能に加え、販売促進、店頭訴求といった役割や、近年、特に軟包装業界で需要が高まる少量多品種生産、フィルムなどの資材ロス・余剰在庫の削減による環境負荷低減へのニーズ、そしてインクによる新しい可能性（表現、機能、環境負荷低減）の実現などにも印刷技術は包装に大きく貢献しております。その一方でラベルレスやUVレーザー印字など、インクやラベルも使わずプラスチックの使用を削減し、よりリサイクル性に優れた表示技術も開発され、容器包装への応用も進んでいます。</p>

## 出展対象分類

包装資材・容器	リユース性・リサイクル性・生分解性・カーボンニュートラル性容器、カーボンフットプリント対応容器、省エネルギー対応パッケージ、電子レンジ加熱適性容器、加熱殺菌用耐熱容器（レトルト、ボイル）、電磁調理対応容器、レトルトパウチ、パウチ、スタンディングパウチ、スバウトパウチ、ジッパー袋、ガラスビン、缶、アルミボトル缶、PETボトル、プラスチックボトル、各種チューブ、絞り出し容器、液体用紙容器、紙箱、紙成形トレイ、プラスチックトレイ、紙カップ、プラスチックカップ容器、PTP包装、アンブル包材、各種包装容器、紙・板紙・紙器、段ボール、プラスチック、バイオポリマー、金属、ガラス、結束・封緘材、緩衝材、不織布、脱酸素材、機能性フィルム・シート、ラベル・シュリンクラベル、キャップ・スバウト、シール、蓋、オフセットインキ、フレキソインキ、グラビアインキ、ラミネート接着剤、各種接着剤、ヒートシール剤、木材、その他包装資材・容器
包装機械	計量機、計数機、上包機、充填機、びん詰機械、製袋充填機、各種充填包装機、ガス置換包装機、真空包装機、ピロー包装機、シール包装機、シュリンク包装機、容器成形充填機、プリスター包装機、PTP成形機、ラベル貼機、小箱詰機、印字機、バンド掛け機、封緘機、結束機、その他包装機械
印刷・包材加工機械	デジタル印刷、インクジェット印刷、フレキソ印刷、グラビア印刷、各種印刷機、製版装置、紙加工機、プラスチック加工機、押出機、製袋機、打抜機、各種製箱機、各種成形機、サーモフォーミング、ラミネーター、スリッター、リワインダー、コーター、カッター、緩衝材製造機、3D技術、その他印刷・包材加工機械
食品・医薬品・クリーン関連機材	調理機器、製菓製パン加工機械、食肉加工機械、乳製品加工機械、医薬品加工機械、サニタリー製品、HACCP/GMP対応製品、無菌充填包装システム、レトルト殺菌システム、殺菌装置、その他食品・医薬品・クリーン関連機材
検査・計測・環境関連機材	試験機、測定機、計測機、金属検知機、検査・分析機、X線異物検出機、異物検査機、選別機、形状認識装置、洗浄機、包装廃棄物集積・処理設備機器、リサイクル装置・システム、環境コンサルティング、プラントエンジニアリング、包装試験・検査・診断サービス、LCA、CFP、GHG算出コンサルティング、ブロックチェーン技術、その他検査・計測・環境関連機材
包装デザイン＆サービス	商品企画、パッケージデザイン、委託充填包装（包装＆製造受託（OEM/ODM））、包装設計・手法・規格サービス、包装関連システム・ソフト（CAD/CAM）、包装コンサルティング、R&D、店頭サイン・POP、マーケティング・販促支援、ラッピング包材、その他包装デザイン＆サービス
包装・物流ソリューション	保管機器、搬送機器、仕分け・ピッキングシステム、搬送車輛、パレット・コンテナ、物流資材、輸送・物流受託サービス、自動梱包機、その他包装・物流ソリューション
次世代テクノロジー	AI/IoTソリューション、ロボティクス、ビッグデータ、制御機器・システム、遠隔操作、クラウドサービス、トレーサビリティシステム、2次元コード、RFID、DX/GXソリューション、自律走行車、ウェアラブルシステム、その他次世代テクノロジー
PR・プレス	新聞・雑誌、書籍、映像・調査、教育・研究機関、領事館・大使館、団体、行政・自治体、スタートアップ企業、全国商工会議所等

来場対象業種 下記業種の方々や、一般・学生の方々などへも来場誘致を実施します。

食 飲 農 水	品 料 林 産	医 薬 品 化 粧 品 ト イ レ タ リ ー	日 用 品 雑 貨	化 学 織 衣 維 料	鉄 機 電 鋼 機 械 汽 車 自 動 車	流 通 社 流 商 物
------------------	------------------	--	-----------------------	----------------------------	---	----------------------------

# 出展要項

## ■ 通常出展料金 1小間単価 (出展社インデックスコーナー及び出展トライアルブース出展料金はP1を参照ください)

[通常小間サイズ(主催者企画ブースを除く)：間口2.97m×奥行2.97m=8.82m<sup>2</sup>]

出展料金区分	出展料金(税込)	本体	消費税10%
会 員	¥ 341,000	¥ 310,000	¥ 31,000
一 般	¥ 418,000	¥ 380,000	¥ 38,000

※「会員」とは、主催者である公益社団法人日本包装技術協会ならびに日本MH協会の法人会員に入会・登録している法人のこと(個人会員、また法人会員の関連企業は含まれません。“一般”の出展料金が適用されます)。

## ■ 早期割引・大小間出展特典

- ① 2023年12月15日(金)までに出席申込みいただくと、早期割引として **1小間につき 10,000円割引!** (消費税別)
  - ② 20小間以上で申込みいただくと、大小間出展特典として **1小間につき 10,000円割引!** (消費税別)
  - ③ 30小間以上で申込みいただくと、大小間出展特典として **1小間につき 20,000円割引!** (消費税別)  
※30小間以上申込みいただくと東ホール2階諸室(1部屋50万円)を優先的に利用頂けます。諸室数に限りがありますのでお早めに申込みください。
- 例：2023年12月15日(金)までに30小間以上で申込みいただくと、1小間あたり30,000円割引となります。(消費税別)

## ■ 出展料金に含まれるもの・含まれないもの

### ● 出展料金に含まれる費用

出展小間スペース/仕切壁(隣接小間のある場合の後壁・側壁)/規定分の来場者案内物(来場案内状・ポスターなど)/公式Webサイトでの出展社一覧への社名掲載及び出展社情報の掲載(1小間につき2社分まで)/別定供給限度内までの電気幹線工事費/共用施設の工事費・維持費及び展示会全体の企画・運営・管理費

### ● 出展料金に含まれない費用

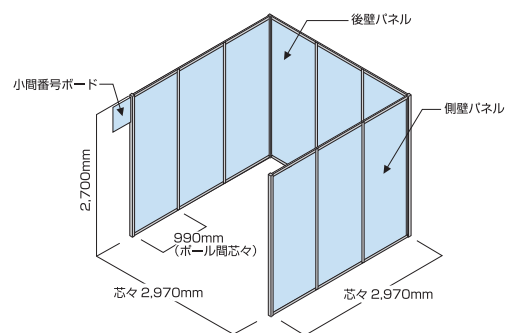
出展社の自社小間装飾(カーペット・社名板など)・搬入出・運営費/電気・ガス・水道などの工事費及び使用料/通信回線の工事費及び使用料/リース備品使用料/保険/搬入出・会期中の駐車場代/ゴミ・残材処理費など

## ■ 共同出展社

- ① 2社以上が共同で出展を申込みされる場合、1社が代表し(代表出展社)、本展示会ホームページ「出展申込」の“共同出展社”欄に共同出展社の社名・連絡先などを入力し申込みください。
- ② 1小間につき、代表出展社を含め2社まで登録できます。  
(例. 2小間の場合、代表出展社を含め合計4社まで)  
※事務局からの連絡、各種資料・来場者案内物などの送付窓口は、代表出展社のみとします。  
※公式Webサイトなどへの出展社一覧や、出展社情報などは共同出展社も代表出展社と同様に掲載します。

## ■ 基礎小間

- 一般小間サイズ(主催者企画ブースを除く)は、奥行2.97m×幅2.97m=約8.82m<sup>2</sup>、高さ2.7m  
※幅は側壁の関係で芯芯2.97m、奥行は後壁の小間仕切りの中心から通路に面する境界まで2.97m
- 壁面はすべて厚さ4mmの白色塩ビシートのシステムパネルとアルミ支柱により構成されています(隣接小間がある場合、その接している面のみ)。  
■ システムパネルは下記のような事が出来ません。
  - ・ 釘や鉚等を打つこと
  - ・ 粘着性の強い両面テープ等を使用すること
  - ・ 接着剤を使用して製品説明パネルや切抜き文字を取り付けること
  - ・ 取り外したり、切断、加工したりすること
  - ・ 出展物・装飾物を直接もたせかけること  
※システムパネルおよびアルミ支柱はリース品ですので、取り扱いには十分注意してください。



## ■ 小間形状

シングル(縦1小間分)	ダブル(縦2小間分)	トリプル(縦3小間分)	ブロック4(縦4小間分)	ブロック5(縦5小間分)
該当小間数：1～6小間	該当小間数：4～12小間	該当小間数：9小間以上 (9・12・15・18小間)	該当小間数：16小間以上 (16・20・24・28・32小間)	該当小間数：25小間以上

※認められない小間形状・配置  
L字状の小間形状、シングル小間にて3面を通路に接する配置、1社で通路を挟んだ小間配置

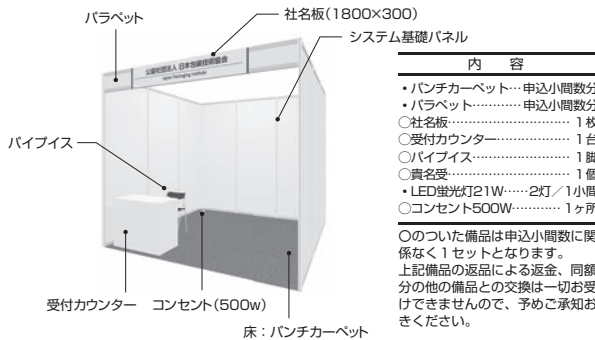
# 出展要項

## ■ 小間位置の決定

小間位置の決定は、出展内容・申込順・過去実績・小間数&形状・使用設備・搬入出&装飾規模などを考慮の上、主催者が決定します(2024年7月頃開催予定の出展社説明会において公表します)。出展社は、小間位置の変更に関する申立てや賠償請求、一斉公開前の事前案内はできません。

## ■ パッケージブースのご案内

「パッケージブース」は、出展社に必要な装飾・リース備品などがセットされ、製品本位の展示が出来るようにシンプルなデザインとなっています。統一規格の中で、カーペットカラー・オプション装飾などの選択で貴社のイメージ通りのディスプレイを実現してください。



1小間	¥84,700(税込)	2小間	¥139,700(税込)	3小間	¥194,700(税込)
-----	-------------	-----	--------------	-----	--------------

## ■ 出展申込締切日

2024年5月10日(金)まで

※上記期日前に満小間になった場合、出展キャンセルが発生次第、出展申込先着順にご案内します。

## ■ 申込先(主催者)

2024東京国際包装展事務局  
〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F  
公益社団法人日本包装技術協会内  
TEL 03-3543-1189 FAX 03-3543-8970  
e-mail: t-pack@jpi.or.jp

## ■ 出展申込方法 ※2023年9月25日(月)よりアップします。

TOKYO PACK 2024の出展申込は、オンライン方式となります。本展ホームページ「出展申込」よりお手続きください。

詳細へ▶

出展申込完了までの流れ

- 1 出展情報の登録**  
本展ホームページ「出展申込」より出展情報を登録ください。
- 2 出展申込受信メールの確認**  
登録完了後、本展事務局より出展申込担当者へ、出展申込受信メールを送信します。メールの受信を確認してください。
- 3 出展申込受領書などの送付**  
本展事務局にて申込内容を確認後、出展申込担当者へ「出展申込受領書」、「請求書」を送付します。それをもって出展申込が完了し「出展契約」が成立したものととなります。
- 4 出展料金の完納**  
「出展申込受領書」、「請求書」に記載された内容を確認の上、期限までに出席料金を完納することで小間使用の権利が発生するものととなります。

※出展対象に該当しない場合、また、出展内容が本展に相応しくないと本展実行委員会並びに主催者が判断した場合、出展申込みをお断りする場合があります。予めご了承ください。  
※1社で2カ所以上に出展する場合(例:異なる部門からの申込み、出展対象分類が異なる出展製品を取扱う場合等)、それぞれ出展申込を行ってください。

## ■ 出展料金請求

出展料金は一括にてご請求します。  
※請求書発行日より、60日以内に請求書記載の指定金融機関口座へ振り込みください。  
※振込手数料は出展社にて負担ください。  
※手形・小切手での支払いはお受けできません。

## ■ 出展契約と小間使用の権利

- ①出展を希望する場合、主催者へ出展申込を行ってください。詳細は同頁、「出展申込方法」を確認ください。
- ②主催者は出展希望者から出展申込された内容を確認、承認後、「出展申込受領書」、「請求書」を出展社に返送します。それをもって「出展契約」が成立したものとします。
- ③出展社は、出展料金全額を完納するまでは、小間を使用する権利は発生しないものとします。

## ■ 出展契約後の変更・取消とキャンセル料

- ①出展契約後の解約・変更を希望する場合は、主催者にその旨を書面により通知し、その理由が不可抗力に基づくものと認めた場合、解約・変更を承諾します。なお、解約の場合は、出展料金の支払い有無に関わらず、通知を受領した日に応じた下記キャンセル料を主催者に支払うことを条件として、出展契約は解約されたものとしてします。
- ②キャンセル料

① 出展契約成立から 2024年5月10日(金)まで	出展料金全額の	20%
② 2024年6月28日(金)まで	出展料金全額の	50%
③ 2024年6月29日(土)以降	出展料金全額の	100%

## ■ 注意事項

1. 本展では主催者が認めたものを除き、即売は禁止行為とします。
2. 出展社(代表出展社)が海外企業の場合には、出展概要が異なりますので、主催者に問合せください。

# 前回 (TOKYO PACK 2022) 開催概要

[詳細へ▶](#)

## 来場者プロフィール

来場登録者数 **53,466名**

入場者数 **167,053名**

- 来場登録者数：来場事前登録または来場案内状（招待券）を持参し、会期中に本展へ来場した人数。例えば、一人の方が、会期中、複数日にわたって来場しても、カウント数は1名。
- 入場者数：東京ビッグサイトのゲートに設置されたセンサーがカウントした人数。例えば、一人の方が、会期中3日間来場した場合、カウント数は3名。

### ◎日別来場者数

	10/12(水)	10/13(木)	10/14(金)	合計
来場登録者数	12,993	19,924	20,549	53,466
入場者数	41,577	59,772	65,704	167,053

### ◎来場登録者業種別内訳

業種名	割合
食品・飲料・農林・水産	20.5%
医薬品・化粧品・トイレタリー	8.7%
日用品・雑貨	6.6%
化学・繊維・衣料	8.2%
鉄鋼・機械・電気・自動車	7.0%
流通・商社・物流サービス	15.4%
容器・包装産業	24.2%
一般・学生・その他業種	7.5%
官公庁・団体・研究機関	1.5%
プレス	0.4%

### ◎来場登録者役職別内訳

役職名	割合
経営者、役員	14.4%
本部長、部長	13.1%
副部長、次長	8.2%
課長	16.6%
係長、主任	15.2%
社員、職員	26.1%
その他・未回答	6.4%



**来場者の3割以上が部長職級の意思決定者！**

## 前回来場者アンケート

### Q1 あなたの製品購入に関する影響力は？

製品購入への提案・助言する立場である	41.5%
選定をほぼ決定づけている	13.8%
最終決定をする権限を持っている	7.2%
包装実務を担当している立場である	15.2%
特に役割はない	20.2%
その他	2.1%

**来場者の6割以上が製品購入に影響を持つと回答！**

### Q2 貴社の包装に関する課題は？

容器・包装を通じ地球温暖化への対応を検討	21.9%
コスト削減への対応を検討	19.0%
最先端の技術・製品・サービスを通じ他社との差別化を検討	15.8%
容器・包装を通じ販売促進の強化を検討	11.2%
生産・包装ラインの合理化を検討	10.3%
包装設計の見直し、物流の合理化を検討	9.6%
内容物の品質・安全・安心・賞味期限などの改善・向上を検討	9.0%
その他	3.2%

### Q3 あなたの来場の目的は？

新製品、技術の全般的な情報収集	41.6%
製品購入を目的とした情報収集	18.4%
市場への一般的興味	13.4%
出展社との技術的交流	13.4%
競合他社の情報収集	10.6%
主催者企画への参加	2.6%

### Q4 来場目的は達成できましたか？

大いに達成できた	11.6%
達成できた	71.9%
どちらとも言えない	15.7%
不満である	0.8%

**83.5%の方が来場目的を達成！**

### Q5 次回、TOKYO PACK 2024にも来場されますか？

はい	70.4%
未定	28.4%
いいえ	1.2%

**70.4%の方が今回も来場を予定！**

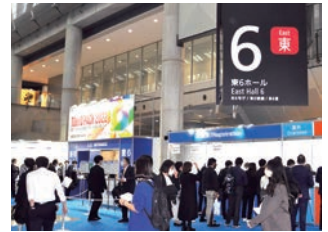


# 前回 (TOKYO PACK 2022) 開催概要

[詳細へ▶](#)

## 1 TOKYO PACK 2022 開催内容報告

- **会期** 2022年10月12日(水)～14日(金) 3日間 10:00～17:00
- **会場** 東京ビッグサイト(東京国際展示場) 東1-3・東6ホール
- **主催** 公益社団法人日本包装技術協会(JPI)
- **後援** 経済産業省／日本商工会議所／日本貿易振興機構／日本生産性本部／世界包装機構／アジア包装連盟／日本包装機械工業会／日本マテリアル・ハンドリング(MH)協会／東京ビッグサイト



### ■ 出展規模

出展社数	406社・団体
出展小間数	1,602小間

海外来場登録者数	1,000名
----------	--------

### ■ 国・地域別海外来場者内訳

アジア	917名	ヨーロッパ	40名
北米・中南米	20名	中東	14名
その他	9名		

計43カ国・地域

### ■ 出展分類別

出展分類名	社数	小間数
包装資材・容器	110	747
包装機械	45	280
印刷・包材加工機械	43	207
食品・医薬品・クリーン関連機材	15	63
検査・計測・環境関連機材	15	65
包装デザイン&サービス	9	13
次世代テクノロジー、包装・物流ソリューション	16	64
PR・PRESS	17	21
共同出展社	39	—
中華圏出展社	31	42
主催者企画	66	100
合計	406	1,602

## 2 特別企画展示

■ **2022グッドパッケージング展** 日本包装技術協会の主催で毎年開催している、日本パッケージングコンテストの2022年度の入賞作品を、一堂に展示しました。

展示作品は、技術・デザイン・環境対応・アイデア・適正包装面等、広範囲に及ぶ厳正な審査基準をクリアした我が国最高水準のパッケージです。

■ **2022(第46回)木下賞受賞作品展** 日本包装技術協会の主催で毎年開催している、木下賞の2022年度の入賞作品を一堂に展示しました。木下賞は、包装の「研究・開発」、「改善・合理化」、「新規分野創出」に顕著な業績をあげたものに対して授与されます。

■ **集中展示企画「新時代に挑むパッケージ」** 日本包装管理士会、日本包装専士会、日本包装コンサルタント協会、技術士包装物流会による協力のもと、本展推奨の4つのテーマに基づき、環境問題への意識の高まりや長引くコロナ禍など、新時代への変化に挑むパッケージの最新動向を紹介しました。

■ **パッケージデザインパビリオン** 「デザイナーと企業との出会いの場」をテーマに、付加価値のある新しいパッケージデザインの発見、販売力向上のためのヒントを一堂に紹介しました。

また、デザイナーとの相談をスムーズに行っていただくための共通シート「パッケージデザイン問診票」も用意しました。

■ **CLOMAパビリオン** サプライチェーン全体で資源循環を促す社会システムの構築など、さまざまな取り組みを進めるCLOMAの活動や今後の展望について、また会員各社・団体からは、海洋プラスチックごみ問題の解決に資する製品・サービス・ソリューションなどを提案しました。

■ **東京都中小企業振興公社パビリオン(東京ビジネスフロンティア)** 東京都中小企業振興公社が実施する中小企業受注拡大プロジェクトの取組みとして、環境に優しい燃やせるプラスチックやシリコン・石灰石・紙・木材といった素材を用いた製品や、様々な包装機械や印刷技術を持った企業が出展しました。

■ **ワールドスター賞 受賞作品展** WPO(世界包装機構)が主催するWorld Starは、包装全般を対象に審査する世界でも唯一無二のコンテストであり、今回は各国の受賞作品の一部を展示し、世界の包装の最新トレンドを紹介しました。

WPO(世界包装連盟)は非営利の国際非政府組織として、当会主導により1968年に東京で創設され、現在62か国4団体が会員となっています。

■ **包装相談所(Q&Aコーナー)** 来場者の包装に関する課題について、包装のスペシャリストと相談できるコーナーを開設しました。実際の包装商品を持ち込み、包装相談所に立ち寄った来場者もいました。

■ **知的財産 無料相談コーナー** 知的財産のプロである弁理士が、意匠や商標、発明や著作物などの知的財産保護、リスク回避を踏まえ、来場者の商品開発などに関して相談会を実施しました。

# 前回 (TOKYO PACK 2022) 出展社一覧

[詳細へ▶](#)

## 出展社一覧

(社名五十音順)

- |  |                                |                           |
|--|--------------------------------|---------------------------|
| (株)アイエイアイ  | 共同印刷(株)                        | (株)スマイル                   |
| IMV(株)   | 京町産業車輛(株)                      | 住商グローバル・ロジスティクス(株)        |
| アイ-コンポロジー(株)   | (株)共立物流システム                    | 住友重機械モダン(株)               |
| 愛星パック(株)   | (株)国盛化学                        | 成和化学工業(株)                 |
| アイリス・ファインプロダクツ(株)                                    | (株)クラウン・パッケージ                  | 世界包装機構                    |
| 浅川組運輸(株)   | グラフィック・パッケージング・インターナショナル(株)    | ゼネラル(株)                   |
| 旭化成(株)   | クリーンエア・スカンジナビア(株)              | 双日プラネット(株)                |
| (株)朝日化成  | クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス事務局     | ソトウ(株)                    |
| アサヒグリーン(株)   | グリーンプラ(株)                      | (株)ダイケン                   |
| 旭ファイバーグラス(株)   | (株)グリーンプラス                     | 大成ラミック(株)                 |
| アジア包装連盟  | グローリー(株)                       | 大同至高(株)                   |
| アスカカンパニー(株)  | KULODAY PLASTOMERS PVT. LTD.   | 大日精化学工業(株)                |
| (株)アボックス   | (株)光伸舎                         | 大日本印刷(株)                  |
| Aptar  | (独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 高度ポリテクセンター  | タイ包装協会                    |
| アムンゼン(株)   | 興和紡(株)                         | 太陽誘電ケミカルテクノロジー(株)         |
| AMETEK MOCON   | (株)コーレンス                       | 高千穂精機(株)                  |
| アルケマ(株)  | (株)コスモテック                      | 多賀電気(株)                   |
| アルゼンチン包装協会   | (株)コバード                        | (株)タカラ                    |
| アルマーク(株)   | (株)小林                          | ダックエンジニアリング(株)            |
| ANKUTSAN ANTALYA KUTU SAN. OLUKLU MUK. KAG. TIC.A.S. | (株)小林パック工業                     | タマポリ(株)                   |
| AmbaFlex Japan G.K.                                  | (株)コマック                        | ダンディスマートロゴテクノロジー(同)       |
| アンリツ(株)  | COMI                           | (一社)中部包装食品機械工業会           |
| イーデーエム(株)  | コムネット(株)                       | (株)彫刻プラス                  |
| イカリ消毒(株)   | Comexi Group Industries S.A.U. | (株)千代田グラビヤ                |
| (株)イチネンアクセス パッケージ事業部                                 | こるどん(株)                        | 司化成工業(株)                  |
| 出光ユニテック(株)   | コンゴテックテクノロジー(株)                | ツキオカフィルム製薬(株)             |
| 伊藤景パック産業(株)  | コンバム(株)                        | (株)包む                     |
| 伊東電機(株)  | サイテック(株)                       | DIC(株)                    |
| 稲畑産業(株)  | 蔵王産業(株)                        | DICグラフィックス(株)             |
| (株)イリス   | (株)坂井印刷所                       | (株)TTトレーディング              |
| (株)インターナショナル三興                                       | サカタインクス(株)                     | テクノツールズ(株)                |
| (株)ウイル   | ザ・パック(株)                       | テュフ ラインランド ジャパン(株)        |
| (株)ウッドプラスチェックテクノロジー                                  | (株)サムソン                        | (株)寺岡精工                   |
| 梅田真空包装(株)  | (株)サウーコーポレーション                 | テラダ・トレーディング(株)            |
| ACS(株)   | (株)サンエー化研                      | (株)Too                    |
| エクサーチ(株)   | (株)サン・エンジニアリング                 | 東京計器(株)                   |
| (株)エクシール   | (株)サンステーションシステムズ               | 東京食品機械(株)                 |
| (株)エクト   | 三宝化成工業(株)                      | 東京都中小企業振興公社(東京ビジネスフロンティア) |
| (株)エコボード   | (株)サンユー印刷                      | (株)東伸                     |
| エスコグラフィックス(株)  | 山陽パッケージシステム(株)                 | 東邦樹脂工業(株)                 |
| SGSジャパン(株)   | (株)サンライズ                       | 東本(株)                     |
| FBR-ELPO   | 三和紙工(株)                        | 東洋インキ(株)                  |
| EBERLE   | (株)GSIクレオス                     | 東洋FPP(株)                  |
| (株)エムエスティ  | C.M.システムズ(株)                   | 東洋製罐グループホールディングス(株)       |
| 王子ホールディングス(株)  | シール栄登(株)                       | 東洋モートン(株)                 |
| 大石産業(株)  | シール工業(株)                       | トーヨーカラー(株)                |
| オーエスマシナリー(株)   | (株)ジェーピーインク                    | トーヨーケム(株)                 |
| オークラロボットサブライカンパニー                                    | シグマ紙業(株)                       | トキワ印刷(株)                  |
| 大阪シーリング印刷(株)   | 四国化工機(株)                       | 特種東海製紙(株)                 |
| オーシャンテクノロジー(株)                                       | (株)システムスクエア                    | 図書印刷(株)                   |
| (株)オートニクス  | (株)SINACO                      | トタニ技研工業(株)                |
| (株)オカベカミコン   | 珠海丹徳画像技術有限公司                   | 凸版印刷(株)                   |
| OMIPA  | (株)松楽産業                        | (株)トヨコン                   |
| (株)オリエント総業   | (株)ショウワ                        | (株)トヨテック                  |
| (株)オリオン商事  | 昭和電工パッケージング(株)                 | (株)トライフ                   |
| 柏原加工紙(株)   | 昭和電工マテリアルズ(株)                  | ドラム缶工業会                   |
| 加越(株)  | 昭和パックス(株)                      | TRIPLE Co., Ltd           |
| (一財)化学研究評価機構   | 進栄化成(株)                        | (株)ナカキン                   |
| (株)カジワラ  | シンエイグループ (株)FLEX               | (株)中條製缶                   |
| 神奈川県包装機械工業会  | (株)シンク・ラボラトリー                  | (株)名古屋モールド                |
| GAMMA MECCANICA                                      | (株)伸興                          | NASCO(株)                  |
| (株)キーエンス   | 新江州(株)                         | ナックス(株)                   |
| (株)キーストンインターナショナル                                    | (株)新盛インダストリーズ                  | 軟包装衛生協議会                  |
| キーフェル(株)   | (株)新星コーポレーション                  | (有)新潟総合紙器                 |
| 紀州技研工業(株)  | (株)シンワ機械                       | ニチワ(株)                    |
| 技術士包装物流会   | スウェーデン大使館商務・投資部                | ニッカ電測(株)                  |
| (株)北原産業  | (株)SCREENグラフィックソリューションズ        | 日清エンジニアリング(株)             |
| キムラシール(株)  | (株)SCREENクリエイティブコミュニケーションズ     | ニットーパック(株)                |
| (株)木村鑄造所   | (株)SCREEN GP ジャパン              | 日本製紙(株)                   |
| 協栄プリント技研(株)  | ストラパック(株)                      | 日本テクノロジーソリューション(株)        |

# 前回 (TOKYO PACK 2022) 出展社一覧

詳細へ▶

## 出展社一覧

(社名五十音順)

日本包装機械(株)  
株日本HP  
日本マテリアル・ハンドリング(MH)協会  
株日本エンジニアリングサービス  
日本化工機材(株)  
日本工業刃物(株)  
日本紙管工業(株)  
日本真空包装機械(株)  
日本製図器工業(株)  
協同組合日本製パン製菓機械工業会  
日本セキソー(株)  
日本包装学会  
日本包装管理士会  
(一社)日本包装機械工業会  
(公社)日本包装技術協会  
日本包装コンサルタント協会  
日本包装専士会  
株日本包装リース  
日本モールド工業(株)  
株New IWASHO  
株ネクサスエア  
のむら産業(株)  
ハーマン・ウルトラソニック・ジャパン(株)  
株パイオニア風力機  
株ハイバック  
萩原工業(株)  
(有)バックユーワ  
PACRAFT(株)  
株ハナガタ  
株花塚製作所  
株林産業  
VALMATIC  
BEARDOW ADAMS  
株日立産機システム  
株日立ハイテクサイエンス  
ビデオジェット・エックスライト(株)(エックスライト社)  
富士印刷(株)  
富士インパルス(株)  
株フジシール  
富士特殊紙業(株)  
不双産業(株)  
フタムラ化学(株)  
株ブラグ  
株古川製作所  
フロイント産業(株)  
Floeter Verpackungs-Service GmbH  
株プロスパーククリエイティブ  
プロパックチャイナ  
ペーパーウェア(株)  
ヘンケルジャパン(株)  
ホーレン・ジャパン(株)  
株細川洋行  
ホログラム・ワークス(株)  
本多プラス(株)  
マーケム・イマージュ(株)  
マツイカガク(株)  
松尾産業(株)  
MARTINI TECH(株)  
丸東産業(株)  
マンローランドゴスウェプトシステムズジャパン(株)  
三浦工業(株)  
三井化学(株)  
三井ダウ・ポリケミカル(株)  
三井化学東セロ(株)  
三菱ケミカル(株)  
三菱商事パッケージング(株)  
三菱製紙(株)  
株ミマキエンジニアリング  
株ミヤコシ  
ミリケン・ジャパン/Milliken Chemical

株ムサシ  
株ムラコシ  
株メカナイズ  
株メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン  
メルクパフォーマンスマテリアルズ(同)  
株ヤナギヤ  
数内産業(株)  
株ヤマガタグラビヤ  
山口証券印刷(株)  
山崎産業(株)  
山中産業(株)  
株ヤマニパッケージ  
株ユーキ  
ユーザックシステム(株)  
UPMキュメンネ・ジャパン(株)  
友和産業(株)  
ユニオンケミカー(株)  
ユニック産業(株)  
株ユニバック  
株横浜自動機  
株横浜リテラ  
株吉田印刷所  
株ラヤマパック  
株リコー  
リンテック(株)  
株レザック  
レンゴー(株)  
ワイエイシイマシナリー(株)  
株渡辺護三堂

### ●CLOMAパビリオン

株ウエストワン  
梅田真空包装(株)  
SGSジャパン(株)  
北村化学産業(株)  
キョーラク(株)  
株クラレ  
クリーン・オーシャン・マテリアル・アライアンス事務局  
株コーレンス  
ザ・バック(株)  
シグマ紙業(株)  
シンテゴンテックノロジー(株)  
水性フレキシブル促進協議会  
ダウ・ケミカル日本(株)  
東都成型(株)  
(公財)日本環境協会 エコマーク事務局  
発泡スチロール協会  
株平和化学工業所  
レンゴー(株)

### ●パッケージデザインパビリオン

アイプラスデザイン(株)  
アルテアエンジニアリング(株)  
アルテサーノ・デザイン(同)  
ARUPaPa(株)  
株イチデザイン  
株MD Dクリエイティブ  
株カブ・デザイン  
(有)ケルビム  
佐野デザイン事務所  
(有)シーダブリュエス  
株スタジオ・エーワン  
タンク(株)  
株デザインフォース  
(公社)日本インダストリアルデザイン協会  
(公社)日本グラフィックデザイン協会  
日本デザイン事業協同組合  
日本弁理士会  
ピーケージートーキー  
株フォルム

株ブラグ  
株ヘルメス  
株ボンドクリエイティブ  
株YAOデザインインターナショナル  
YOKOHAMA LITERA design studio  
株ラジアン  
レガン(株)

### ●東京都中小企業振興公社パビリオン (東京ビジネスフロンティア)

エクスポート・ジャパン(株)  
カネパッケージ(株)  
株クレア  
株コスモテック  
株サイブラ  
(有)正晃社工業所  
株Zen-Sai  
株ソニア  
株泰清紙器製作所  
(有)タケトモ電機  
東京都中小企業振興公社(東京ビジネスフロンティア)  
東京未来素材一燃やせるプラスチック(有)三幸電機製作所  
東京吉岡(株)  
株B-STORM  
株東日本技術研究所  
株PIJIN  
株フォーワテック・ジャパン  
ホーショー(株)  
株松浦紙器製作所  
ヤマコー(株)  
株吉村  
株プリ(株)

### ●中華圏出展社

東莞市盈彩包装有限公司  
武漢市美奇斯機械設備有限公司  
佛山市海瑞進出口有限公司  
佛山市程睿進出口有限公司  
河北方大新材料股份有限公司  
(旧社名:河北方大包装股份有限公司)  
浙江納鑫膠帶制品有限公司  
上海英科實業有限公司  
英科馬來西亞有限公司  
煙台白馬包装有限公司  
山東遠瀾包装有限公司  
青島益派智能包裝科技有限公司  
深圳市澳威包裝製品有限公司  
三夏精機股份有限公司  
総武機械株式会社  
華納企業有限公司  
景太國際企業有限公司  
廣州曼盛包装有限公司  
曼盛包装(上海)有限公司  
科佩(蘇州)特種材料有限公司  
Klöckner Pentaplast  
銀騰包裝科技(上海)有限公司  
株ZAP  
臨沂國森塑業有限公司  
三久行股份有限公司  
台灣福月有限公司  
東莞市新源環保科技有限公司  
中華民国外貿貿易發展協會  
立宏實業有限公司  
綠容包裝有限公司  
台灣包裝協會

# TOKYO PACK 2024 出展規約

標記TOKYO PACK 2024（以下「本展示会」といいます）へ出展される方（以下「出展社」といいます）は、本出展規約（以下「本規約」といいます）に定められた条件に従って出展を行うものとします。

## 第1条 出展契約と小間使用の権利

- 出展社は、本展示会への出展を希望する場合、本展示会の主催者である公益社団法人日本包装技術協会（以下「主催者」といいます）に対し、本展示会ホームページ上にある「出展申込」より手続きを行うか、主催者が定める申込方法にて手続きを行うものとします。
- 主催者は出展希望者から申込みされた内容を確認、承認後、「出展申込受領書」、「請求書」を出展社に返送します。
- 主催者が「出展申込受領書」、「請求書」を出展社へ返送することによって、出展契約が成立したものとします。但し出展社が、「請求書」記載の指定期間内に本規約第3条に従って出展料金全額を完納するまでは、小間を使用する権利は発生しないものとします。

## 第2条 出展申込の拒絶

- 主催者は、出展社または展示を予定している展示物が、本展示会の開催目的や出展対象に適さないと判断した場合、出展申込みを拒絶する権利を有するものとします。
- 出展社からの執拗な申し立てにより、本展示会の正常な運営に支障をきたすと主催者が判断したときは、主催者は当該出展社に対し、出展そのものを取り消すことができるものとします。本条に基づき主催者が出展契約を解除した場合、第4条の定めに従ったキャンセル料及びその他の損害の賠償を出展社に請求することを妨げられないものとします。

## 第3条 出展料金の請求と支払い

- 第1条に基づき「出展契約」が成立した場合、出展社は、「請求書」に記載の期日までに、出展料金全額を、指定金融機関口座に振込むことにより支払いを行うものとします（手形での支払いはできません）。また、振込手数料は出展社が負担するものとします。
- 出展社が「請求書」の期日までに出展料金全額の振込みを行わない場合、主催者は、当該出展契約が解約されたものとみなすことができるものとし、その場合主催者は、出展社に対し、本規約第4条に従いキャンセル料を請求することができるものとします。

## 第4条 出展申込後の取消しとキャンセル料

- 出展社が出展申込みを行った後、出展社からの小間出展の取消・変更は原則として認められないものとします。
- 前項に拘わらず、出展社が出展契約の解約・変更を希望する場合、主催者に対し、その理由を明記した書面による解約通知を送付するものとし、主催者が当該解約又は変更が不可抗力に基づくものと認め出展契約の解約を承諾する場合、出展社が、その解約通知を主催者が受領した日（以下「基準日」といいます）に応じた下記のキャンセル料を直ちに主催者に支払うことを条件として、出展契約は解約されたものとします。

### キャンセル料

（以下の期間は主催者が解約通知を受領した日を基準とします）：

- 出展契約成立から 2024年5月10日(金)まで  
出展料金 全額の 20%
- 2024年5月11日(土)から 2024年6月28日(金)まで  
出展料金 全額の 50%
- 2024年6月29日(土)以降  
出展料金 全額の 100%
- 前項に基づき出展社が解約通知を行った時点で、出展社が既に主催者に対して出展料金の全部または一部の支払いを行っている場合、前項に定めるキャンセル料は、当該支払済みの出展料金から充当されるものとし、充当後残金がある場合は、主催者の定めた方法及び期日において主催者から出展社に返金されるものとします。なお、出展社は、出展社の支払済みの出展料金がキャンセル料に満たない場合はその差額を、出展社が出展料金を支払っていない場合はキャンセル料全額を、直ちに主催者に支払うものとします。
- 出展社が、その解約通知から2週間以内に、前項後段に規定するキャンセル料または差額を主催者に支払わない場合、第2項に定

めるキャンセル料の基準となる基準日の定めには拘わらず、キャンセル料は、出展料金全額の100%となるものとします。

## 第5条 出展料金に含まれる費用

出展料金には、以下の費用が含まれるものとします。  
出展小間スペース／仕切壁（隣接小間のある場合の後壁・側壁）／規定分の来場者案内物（来場案内状・ポスター等）／公式Webサイトの出展社一覧への社名掲載及び出展社情報の掲載（1小間につき2社まで）／別定供給限度内までの電気幹線工事費／共用施設の工事費・維持費及び展示会全体の企画・運営・管理費

## 第6条 出展料金に含まれない費用

出展料金には、以下の費用は含まれないものとします。  
出展社の自社小間の装飾・搬入出・運営費／電気・ガス・水道などの工事費及び使用料／通信回線の工事費及び使用料／リース備品使用料／搬入出・会期中の駐車場代／ゴミ・残材処理費／搬入出作業及び展示実演中に発生した事故に係る費用／会場設備・備品・他社展示物等の破損に伴う弁償費用／自社の展示物等に掛けた保険料／法令・展示規定に基づく展示装飾等の改修費用／その他第5条に規定された出展料金に含まれない費用

## 第7条 小間の形状

小間の形状は、基本的に、主催者が別途定める「出展要項」ならびに出展案内や本展示会ホームページなどに記載されているシングル・ダブル・トリプル・ブロック4・ブロック5の小間形状とします。各小間形状には、それぞれに応じた小間数が規定されており、出展社は、下記①及び②に従い、小間数及び小間形状を選択・決定したうえで申込みを行うものとします。但し、主催者は、会場全体構成などを鑑み、出展契約の成立の有無を問わず、申込小間形状や小間数などを変更する権利を有するものとします。

- 認められない小間形状・配置：  
L字状の小間形状、シングル小間にて3面を通路に接する配置、1社で通路を挟んだ小間配置
- 仕切壁：  
シングル・ダブル・トリプル小間形状において、隣接する小間がある場合は、主催者の負担にてその境界に仕切壁（側壁・後壁）を設置します。隣接する小間がない場合は、仕切壁は設置しません。

## 第8条 小間位置の決定

出展社の小間の位置は、主催者が決定した図面をもとに、出展内容・申込順・過去出展実績・規模・使用機材やスペース構成などを総合的に勘案し、主催者が決定するものとします。主催者は来場者整理、展示効果向上、関係法令遵守のために、小間位置（会場レイアウト）を変更できる権利を有します。出展社は、小間位置の変更に関する申し立てや賠償請求、小間位置の事前案内を求めることはできません。

## 第9条 小間の転貸等の禁止

出展社は、主催者の事前の書面による許可なしに、出展社に割り当てられた自社割当小間の全部または一部を、第三者または他の出展社との相互間で転貸・譲渡・貸与・交換することはできないものとします。

## 第10条 共同出展の取扱い

2社以上が共同で出展を申込み場合、代表1社（以下「代表出展社」といいます）が申し込み、共同出展社の社名・連絡先などを申込み時などに主催者へ通知するものとします。なお、主催者からの連絡、来場者案内物などの送付は代表出展社のみとします。なお、公式Webサイトや来場者案内物などへの出展社一覧、出展社情報の掲載などは、共同出展社も代表出展社と同様に扱うものとします。

## 第11条 出展物等の設置及び撤去

- 出展物等の会場への搬入と設置は、後日主催者より通知された時間内に行われるものとします。ただし、小間内の出展物設置は、2024年10月22日(火)までに完了されなければならないものとします。なお、出展社が、2024年10月22日(火)の17:00までに、自社

の小間を占有しなければ、主催者は出展が解約されたものとみなし、当該場所を主催者が適切と考える方法で使用できる権利を有します。その際、出展社は、同日に解約した場合のキャンセル料を主催者に支払うものとします。

- (2) 出展社は、他の小間に隣接している場所では、いかなる方法でも隣接する小間の妨害となる方法で自社の小間を建設しないことに同意するものとします。
- (3) 出展社は、会期中の出展物等の搬出、移動、搬入の際は、必ず主催者の承認を得た後、作業するものとします。
- (4) 小間内の出展物及び装飾物等は、2024年10月26日(土)における後日主催者より通知される時間内(11:00頃予定)に、撤去されなければならないものとします。その時まで撤去されないものは出展社の費用で主催者により撤去されるものとします。撤去に伴い主催者が立て替えた費用は、後日、出展社に請求します。

## 第12条 展示場の使用

- (1) 出展社は、他の出展者や来場者などの活動に支障を与えないよう運営することに同意するものとします。
- (2) 実演又は他の宣伝営業活動は、すべて自社展示小間の中に限られるものとします。各出展社は、実演又は宣伝活動のために自社展示小間の近くの通路が混雑しないようにすることに責任をもつものとします。
- (3) 主催者は、出展社が下記事項に該当する行為又はそのおそれがある行為などがあった場合、主催者の判断により、出展社に対し、その制限・撤去、または小間位置の変更、本展示会場からの排除、本展示会場への入場の拒否などを実施する権利を有するものとします。また出展社は、それら主催者からの指示、要請に従い、直ちに対応することに同意するものとします。なお、その場合、主催者は、出展社に対し出展料金、展示装飾費など一切の費用の返金、損害賠償などの一切の責任を負わないものとします。
  - ①本展示会開催目的や出展対象に不適当だと判断された展示物などの展示・実演、その他の宣伝営業活動
  - ②他人の知的財産権、及びその出願を侵害、またはそのおそれがある展示物、本展示会開催前に他人が既に公的な場において発表・展示、商業的に販売されている製品の型・デザインなどを模倣、コピー、及びそのおそれがある展示物の展示
  - ③消防法規に違反、またはそのおそれがある行為、展示会運営・会場保全・管理・秩序の維持や安全に支障がある行為
  - ④展示物などの展示・実演・その他の宣伝営業活動において、音・水・臭い・光などが発生する場合、他の出展社および来場者から苦情が出るおそれがある場合

## 第13条 個人情報の取り扱いについて

- (1) 出展社は、展示などを通じて「個人情報」を取得する場合、個人情報保護法及び関連法令を遵守するものとします。特に「個人情報」の第三者提供を行う場合は、必ず当該「個人情報」の本人からの同意を得るものとします。出展社が展示などを通じて取得・管理・運営する「個人情報」の該当者との間で紛争などが生じた場合は、両者で協議して当該紛争の解決にあたるものとし、主催者はその際の責任を負わないものとします。
- (2) 主催者は、出展社・来場者、また本展示会事業活動により、得られた「個人情報」については、主催者の個人情報保護方針に基づき、適切な管理を行うものとします。なお、主催者は、出展社の「個人情報」を本展示会運営協力者(基礎工事、電気、広報等)へ提供することができるものとします。また、主催者は、本展示会やその他の事業に関する連絡・告知などに使用することもできるものとします。

## 第14条 損害賠償

- (1) 主催者は、会場全体の管理・保全について警備員を配置するなど事故防止に最善の注意を払うものとします。ただし、出展社及び来場者、展示物、小間内装飾物の他、第三者に生ずる損失・損害、事故などについて、その原因如何を問わず、また主催者の過失の有無を問わず、主催者は一切その責任を負いません。
- (2) 出展社は、出展社の自社小間内その仕様に関連して発生した自社小間の周辺における会場設備、または展示会の建造物もしくは人身等に対する一切の損害について、その過失の有無を問わず、一切の責任を負うものとします。また、出展社は、自己またはその代理人の不注意その他によって生じた自社小間内及び周辺以外の場所における会場設備または展示会の建造物もしくは人身等に対

する一切の損害について責任を負うものとします。

- (3) 主催者は、あらゆる本展示会媒体資料・データなどに、偶発的に生じた誤字・脱字などに対して責任を負わないものとします。

## 第15条 保険

主催者は、会場への展示物搬入開始から撤去までの期間に必要と思われるものについて損害・傷害保険に加入することを、出展社へ推奨します。

## 第16条 展示会の延期・中止

- (1) 天災・人災等の災害や不可抗力により本展示会の開催が困難と主催者が判断した場合、主催者は、本展示会の延期・中止を決定できるものとします。
- (2) 主催者は、本展示会の開催を中止する場合、出展料金から必要経費を差し引いた金額を出展社に返却するものとします。
- (3) 本展示会の開催を延期する場合、出展社の支払った出展料金は、当該延期された展示会に対する出展料金と看做されるものとします。但し、本展示会が大幅に延期されることにより、出展社の営業活動上、本展示会へ出展する意義に重大なる影響があることを出展社が主催者に通知し主催者がそれを認めた場合、出展社は、出展契約を解除することができるものとし、その場合、主催者は、本条第2項に準じて出展料金の返却を行うものとします。
- (4) 主催者は、本条第2項及び第3項に定められた返金を行う以外、本展示会の延期又は中止に関して、一切の義務を負わないものとし、当該中止又は延期によって出展社に生じた費用・損害等についての返金、賠償などに関する責任を一切負わないものとします。

## 第17条 規約・規定の遵守

出展社は、本規約を遵守するほか、主催者が定めるその他の一連の規定(出展社ハンドブック、本展示会ホームページなどの記載事項を含む)を遵守することに同意するものとします。また、規定・規約に追加・更新事項が生じた場合、主催者は出展社に対し書面または本展示会ホームページなどで告知するものとし、出展社は、主催者のすべての規約・規定を本展示会の利益保護の為と解釈し、その実行に協力するものとします。

## 第18条 解除

- (1) 出展社が次の各号のいずれかに該当した場合、主催者は、何らの通知をなしに、また出展社に対して何らの賠償を行うことなく、直ちに展覧契約を解除できるものとします。
  - ①所有物件または権利につき、差押、仮差押、仮処分、競売の申立または租税公課の滞納督促若しくは滞納による保全差押を受けたとき(但し、第三債務者として差押又は仮差押を受けた場合を除く)
  - ②支払停止があったとき、または破産、民事再生手続若しくは会社更生手続の開始の申立があったとき
  - ③手形交換所から不渡報告または取引停止処分を受けたとき
  - ④監督官庁から営業の取消、停止等の命令を受けたとき
  - ⑤展示を予定している展示物が、本展示会の開催目的や出展対象に不適当だと主催者が判断した場合、その他出展社の社会的信用にかかわる民事上、刑事上または行政法上の問題、違法または不当な行為、犯罪行為その他が行われまたはそのおそれがあると認められ、出展社が本展示会に出展を行うことが社会的に妥当性を欠くと主催者が判断したとき
  - ⑥出展社が「請求書」の期日までに出展料金の振込みを行わないとき
  - ⑦前号の場合のほか、出展社が本規約の全部または一部に違反し、主催者からの催告にもかかわらず、相当期間内に当該瑕疵が治癒されない場合
- (2) 本条に基づき主催者が展覧契約を解除した場合、主催者は、第4条の定めに従ったキャンセル料及びその他の損害の賠償を出展社に請求することを妨げられないものとします。

## 第19条 合意管轄

本規約及び本出展契約に関する訴訟については、東京地方裁判所をもって第一審の専属合意管轄裁判所とします。

TOKYO INTERNATIONAL PACKAGING EXHIBITION 2024  


■お申込み・お問合せ

**2024東京国際包装展事務局**

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル 公益社団法人日本包装技術協会内  
TEL 03-3543-1189 FAX 03-3543-8970 e-mail : t-pack@jpi.or.jp